設備／教育 音響システム Professional Sound System

当社の設備／教育 音響システムは、業務用アンプの開発に始まり50年以上の確かなノウハウでお客様に高い信頼をいただいております。近年では最新のデジタル技術を搭載した製品に加え、音による情報伝達で「防災・減災」に役立つ音響システムを提供しています。公共／民間施設から教育現場にいたるまで、音響ソリューションによるさまざまな課題解決をご提案いたします。

設備音響システム

プログラムチャイムユニット

PA-DA700

ネットワーク機能を新搭載。
遠隔で多拠点の設定変更や音源更新が可能です。

- チャイムやアナウンスなど、さまざまな業務放送の送出に対応する73種類の音源を内蔵。MP3ファイルや従来機種（PA-DT600(B)、PA-DR600）の音源ファイルなど、音源の追加にも対応します。
- ネットワーク機能を新たに搭載し、本機の設定変更や音源の転送、遠隔操作（わりこみ再生、機能ボタン操作など）を可能にしました。
- フルカラー液晶ディスプレイの搭載や、専用の設定ソフトウェアにより、使いやすさが向上しました。

デジタルワイヤレスマイクシステム

WT-1000Dシリーズ

最大15本のマイクが同時に使えて、混信や盗聴に強い。
高音質で聴きやすく、スムーズな進行をサポートします。

- 最大15波同時使用が可能な多チャンネルモードを搭載。最大15本のマイクを同時に使えるので、質疑応答などの際も効率的に進行できます。
- マイクロホンとチューナー間でIDによる認証を行うことで盗聴を防止するセキュリティ機能を搭載。重要な会議でも安心してご利用いただけます。
- 空きチャンネルを自動検出して素早く設定できるチャンネルサーチ機能を搭載。

お知らせ	旧スプリアス規格の製品は、使用期限（当初2022年11月30日）の規則改正により、当分の間お使いいただけますが、旧規格のため、買い替えをご検討ください。

教育音響システム

先生方だけでなく学生や生徒の使いやすさにもこだわったシステムをご提供。また、放送設備には“いざというときに一斉に伝える”減災対策にも対応しています。

フルデジタルCALLシステム

WeLL UX

近年、大きな広がりを見せるアクティブラーニングに対応し、
タブレットやノートPCを活用した語学学習を支援。
使いやすさを追求したユーザーインターフェースが好評です。

- 初めて使う先生でもマニュアルいらずの「親切ガイド機能」搭載。

デスク型音響装置

PAM-100シリーズ

生徒や先生の誰もが使いやすく、
リスニングテストや減災対策にも対応した校内放送システム。
緊急地震速報システムや、トランシーバー（簡易無線機）とも連動できます。

- 災害時に強いワイドFM対応ラジオチューナー対応（オプション）。

●記載されている会社名、製品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。●仕様および外観は、予告なく変更することがあります。●画面はハメコミ合成です。

株式会社 JVCケンウッド・公共産業システム https://jkpi.jvckenwood.com/
プロダクトデザイン部 音響ソリューショングループ
〒108-0075 東京都港区港南 4-1-8 リバージュ品川 TEL：03-6311-4709

K/AVA4044723 Z 2024年4月 作成

a JVCKENWOOD Company

JVCKENWOOD

音響ソリューションカタログ

2024-A

フルデジタル会議システム
音声認識表示ソフトウェア
出退表示ソフトウェア
デジタルインターカム
多言語放送ソフトウェア
避難誘導支援システム
設備／教育 音響システム

音が拓くビジネスの“Mirai”が
「安全・安心でスマートな社会」を実現します。

フルデジタル会議システム Full Digital Conference System

大会議室や議場で採用されている会議システム。JVCのフルデジタル会議システム「PM-5000シリーズ」は、クリアな音声や使いやすさに配慮した充実の機能により、スムーズで効率的な進行や運営を実現します。さらに、用途に応じてお選びいただける、無線式と有線式の2ラインアップを用意。無線式と有線式との組み合わせも可能です。

FULL DIGITAL CONFERENCE SYSTEM

PM-5000

ユースケース

大会議室 ⊗ フルデジタル会議システム「PM-5000シリーズ 無線式 スタンダードシステム」

ケーブルにしばられない、自由な会議スタイルへ。

ワイヤレス化により、ターミナルユニット間の面倒なケーブル接続作業から解放。設置や移設が簡単に行え、ストレスのない会議環境を創り出します。

高速かつ信頼性の高い無線LAN方式!

5.2GHzの周波数帯域を使用。2.4GHzより安定した通信が行え、この帯域のワイヤレス機器を同時に使用しても混信しません。また、WPA2-PSKのセキュリティ方式を採用しているので盗聴の心配もありません。

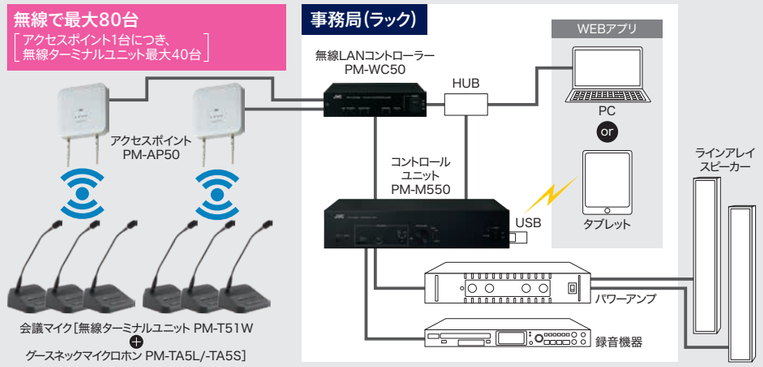
設置はもちろん、他の会議室への移設も簡単!

毎回片付けて運用する場合や、ワゴンに収納して別の会議室で運用する場合もスムーズに再設置が可能です。

PCやタブレットからラクラク設定!

タブレットでWi-Fi接続し、ブラウザで設定や運用を行えます。5種類の運用パターンを記憶でき、スムーズで効率的な会議運営をサポートします。

■システム構成例



■主な構成機器

※オプションはホームページでご確認ください。

グースネックマイクロホン

PM-TA5L(ロングタイプ)
PM-TA5S(ショートタイプ)

- ●根元とマイク付け根の2ヶ所フレキシブルを採用。発言時はリングランプが緑に点灯。
- ●立席発言や2名で共用の場合はロングタイプがお勧め。

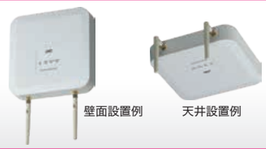
無線ターミナルユニット

PM-T51W

- ●給電は専用バッテリーとACアダプターから選択可能。
- ●採決ボタン3つを搭載。

アクセスポイント

PM-AP50



- ●無線LANコントローラーと有線で接続し、無線ターミナルユニットと無線通信。
- ●1台で無線ターミナルユニットを40台まで接続可能。

コントロールユニット

PM-M550

- ●入力7系統、出力5系統のミキサー機能を搭載。
- ●80台の無線ターミナルユニットを接続可能(アクセスポイントを2台使用時)。

無線LANコントローラー

PM-WC50

- ●コントロールユニットとアクセスポイントとの間に設置して無線接続をコントロール。
- ●アクセスポイント2台分のPoE給電が可能。

ユースケース

議場 ⊗ フルデジタル会議システム「PM-5000シリーズ 有線式 アドバンストシステム」

少人数で運用できるタッチパネル式会議システムソフトウェア「ジェイミー」。 jmee ジェイミー

タッチパネルで発言者を指定するだけの簡単操作。録音・録画も連動し、発言者名のテロップも自動で入ります。

自由な画面レイアウトが可能!

複数のパターンから選択でき、議会の規模などに合わせた配置ができます。色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすいことを、NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構により認証されています。

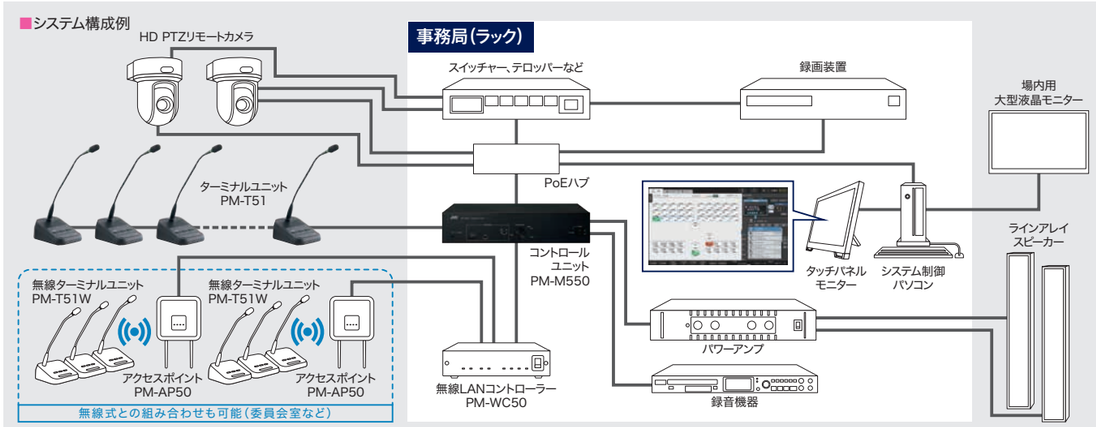
便利なシナリオモードを搭載!

事前に複数のシナリオを登録でき、当日の運営を簡略化できます。

効率的な議会運営ができる機能が充実!

残時間表示機能のほか、ターミナルユニットのボタンで採決を行える採決機能(オプション)などを用意しています。

■システム構成例



■主な構成機器

ターミナルユニット

PM-T51

- ●デジタル音声補正機能により、最適な聞きやすさに調整。
- ●採決ボタン3つを搭載。

ジャンクションボックス

PM-X50

- ●ラインを2分配するためのユニット。
- ●1台につき60台までターミナルユニットの接続が可能。

会議システムソフトウェア

TZ-PM5003

- ●マイクやカメラの操作、テロップや場内表示機能を標準搭載。
- ●オプションライセンスの追加により、採決やカメラ映像の取り込みが可能。

※グースネックマイクロホン、コントロールユニットは無線式と同じものを使用します。P2をご参照ください。
※オプションはホームページでご確認ください。

導入事例

小清水町議会 様 [北海道斜里郡]

議場、委員会室を問わず、シームレスな運用と収納が可能な無線マイクシステムを採用。

高音質で聞き取りやすい無線マイクシステムや場内HDカメラ、文字テロップなどを連動し、タッチパネルで簡単に操作可能な高機能ソフトウェア「ジェイミー(jmee)」、音声認識ソフトウェア「TZ-TRACER」を導入。多彩な機能をワンオペで実現する『フルデジタル議場ソリューション』が導入されました。

石巻市防災センター(石巻市総務部危機対策課)様 [宮城県石巻市]

先進の情報通信技術を組み合わせたリューションで、「災害時の司令塔」をサポート。

災害対策本部(シミュレーション室)では、オペレーション室から届く映像情報を8面マルチモニターに表示。タッチパネル操作のデジタル会議システムにより会議進行も円滑化。会議の模様はHD PTZカメラ+マイクでライブ収録され、センター内外要所にリアルタイムで配信・共有されます。

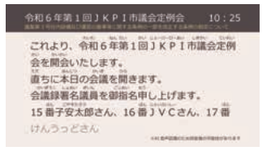
音声認識表示ソフトウェア Speach to Text Display Software

当社の「音声認識表示ソフトウェア」は、発言者の音声を自動で文字に変換し、文章あるいは字幕で表示します。議会における発言を可視化し、議会運営における難聴者支援など、ユニバーサルデザイン対応の推進をサポートします。

●音声認識エンジン「AmiVoice®」を採用し、高い認識率に加え専門用語に強く、自然な発話での音声認識が可能です。
●音声認識されたテキストデータはパソコンに保存され、議事録作成時にも有効に活用できます。

ユースケース 傍聴席モニター表示

▶ 大型モニターに、文章を表示します。（横置き・縦置きに両対応）



文章表示イメージ

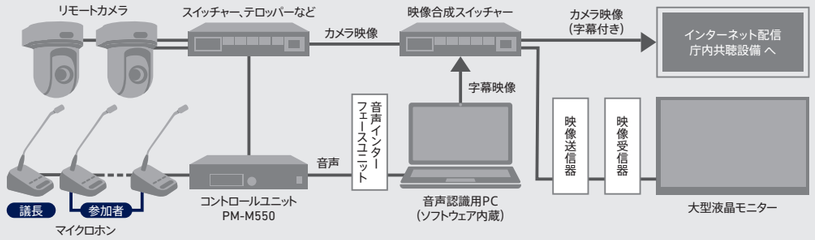
■システム構成例（場内表示）

ユースケース インターネット・庁舎内配信

▶ 議長や議員の発言者カメラ映像に字幕を表示します。

字幕表示イメージ

■システム構成例（配信表示）

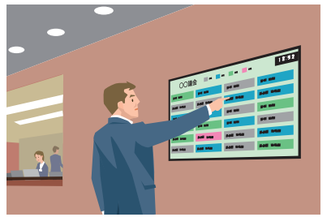


●本ソフトウェアの表示画面および管理画面は、NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構の「カラーユニバーサルデザイン認証」を取得しています。

出退表示ソフトウェア Attendance Display Software

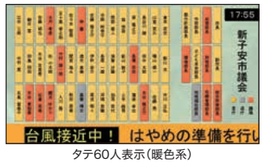
当社の「出退表示ソフトウェア」は、従来の札式・スイッチ電光式に代わる、モニター式の出退表示システムです。議会での議員の登退庁や、企業や団体の職員・役員出退を、タッチパネルによる簡単操作で表示切替可能です。

●出退情報に加え、お知らせテロップや、自火報設備信号に連動した非常通知画像を表示可能です。
●管理用PCは最大3か所で運用可能。表示画面は映像信号を分配して複数箇所へのモニター表示が可能です。



ユースケース 議会・企業・団体

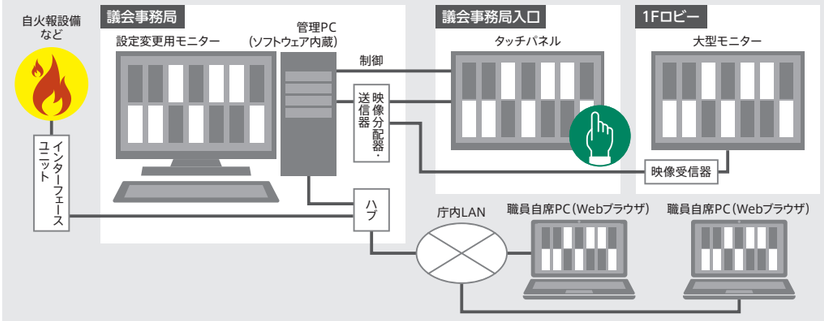
▶ 施設への出退状況を一目で分かりやすく表示します。（表示札数：最大60件・登録札数：最大200件）



タテ60人表示（暖色系）

ヨコ60人表示（寒色系）

■システム構成例



●本ソフトウェアの表示画面は、NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構の「カラーユニバーサルデザイン認証」を取得しています。

デジタルインターカム Digital Wireless Intercom System

インターカムはスタッフ間コミュニケーションツールとして、主に商業施設での顧客サービス向上に活用されています。JVCのデジタルインターカム「WD-D10シリーズ」は、インターカムならではの同時通話・グループ切り替え・ハンズフリーといった特長に加え、移動型の親機（ポータブルベースステーション）があることで屋外での活用が可能となりました。この機能／性能をいち早く見出したのが、知的戦略スポーツのアメリカンフットボールです。

ユースケース

アメリカンフットボール × デジタルインターカム「WD-D10シリーズ」

監督～コーチ間のスムーズな指示・報告で戦術遂行を強力にサポート。

知的戦略が必要な頭脳戦でもあるアメリカンフットボール。コーチ陣のスピーディーで緊密な情報共有を実現することで、チームを勝利へ導きます。

Communication コーチ陣全員で同時通話！必要なコーチ間で情報共有！

最大11人*1の同時通話*2が可能。タイムラグなくいつでも会話に割り込めるため、スピーディーで確実な指示・報告が行えます。

＊1：移動型親機1台、子機10台を使用した場合。＊2：WD-D10または1.9GHz帯DECT方式の他の機器を周辺で使用している場合、電波干渉により同時接続台数が変わります。詳しくはお問い合わせください。

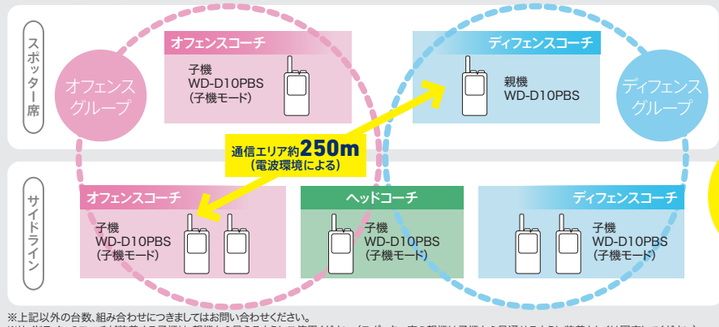
Secure 作戦を盗聴されない！

Wi-Fi環境に影響されない1.9GHz帯を採用。デジタル暗号化で情報漏えいの心配もありません。

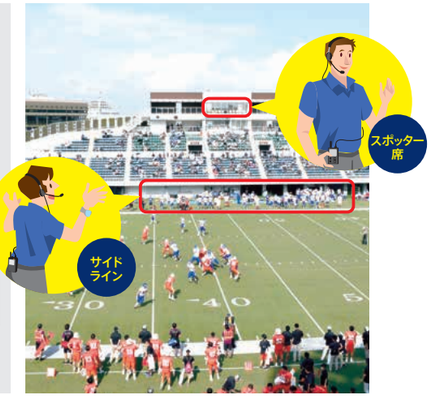
Tough 雨天時の試合もOK！

優れた防塵・防水性能（IP67相当）と高い堅牢性を実現。汚れたら保護等級範囲内であれば水で洗い流せます。

■システム構成例（コーチ7名での運用例）



※上記以外の台数、組み合わせにつきましてはお問い合わせください。
※サイドラインのコーチが装着する子機は、親機から見えるようにご使用ください。（スポッター席の親機は子機から見通せるように装着もしくは固定してください）。
※通話距離の目安は遠くまで開けた見通しの良い場所となります。電波環境により通信エリアは変化します。



導入事例

日本アイ・ビー・エム株式会社
アメリカンフットボール部 BigBlue 様 ［東京都中央区］

ディフェンスコーチとオフェンスコーチでチャンネルを分けてグループ運用し、活用しています。全員で同時にコミュニケーションできる他、大声援の試合中でも聞き取りやすいクリアな音質などにより、フォーメーション確認や作戦立案などでスピーディーかつ正確な情報共有を実現。チーム戦術の遂行を力強くサポートしています。

観客席上部にあるスポッター席のコーチは移動型親機を使用

試合展開に応じて、さまざまな情報を交わすコーチ陣のコミュニケーションを支えています

■主な構成機器

ポータブルベースステーション（親機／子機）
WD-D10PBS

●活用が広がる移動型の親機。電源が取れない場所でも使用可能。
●使用時間：親機モード約8時間（子機4台接続時）、子機モード約30時間。

<オプション>
ブームマイクヘッドセット
HP-334（WD-D10）
エコ・テクノ製

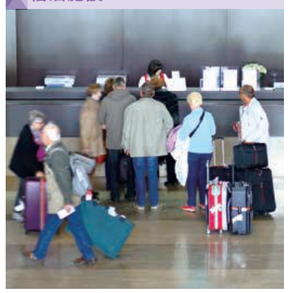
●屈曲性のよいフレキチューブ付ブームマイク。
※コントロールマイクロホン、ヘッドセット、チャージャーなどのオプションはホームページでご確認ください。

多言語放送ソフトウェア Multilingual Broadcast Software

世界的なCOVID-19終息方向に伴い、海外旅行やイベントが復活。再び急増する訪日外国人が利用するホテル・駅・商業施設における、アナウンス放送の多言語化が課題となっています。当社は、これまでにも数多くの施設へ放送設備を納入しており、そこから得られたノウハウを基に、新たにタブレット操作で多言語のアナウンスを簡単に再生できるソフトウェアを提供いたします。

ユースケース

宿泊施設



鉄道・空港

公共施設

商業施設

多言語放送ソフトウェアは、簡単操作で多言語による音声放送を実現いたします。

- ●タブレットに表示されたアナウンス内容を選択するだけで、だれでも簡単に多言語による音声放送を行えます。
- ●ユーザーの操作性に配慮し、3タッチ以内の簡単操作を実現します。
- ●あらかじめ登録された音声を使用することで、聞き取りやすい多言語放送を提供できます。

操作イメージ

❶選ぶ
あらかじめ登録された
カテゴリーを選択

❷放送する
選択されたアナウンス内容を
多言語で放送

■システム構成例

■主な構成機器
日常の業務放送のほか、災害時にはスムーズな避難誘導をサポートします。

ラックタイプ非常用放送設備
EM-1500シリーズ

- ●非常放送と業務放送を1システムでカバー。緊急地震速報にも対応。
- ●集中リモコン方式で多棟を一括管理。

壁掛型非常業務放送装置
EM-K150シリーズ

- ●プログラムタイマー内蔵で定時放送に対応。
- ●緊急地震速報受信時、非常放送よりも優先して自動的に放送可能。

避難誘導支援システム Evacuation Guidance Support System

消防庁は、「外国人来訪者や障害者等が利用する施設における災害情報の伝達及び避難誘導に関するガイドライン」を策定、公表。本ガイドラインでは、デジタルサイネージやスマートフォンアプリ等の活用などによる避難誘導等の多言語化、文字等による視覚化、障害など施設利用者の様々な特性に応じた対応が示されています。消防庁では、本ガイドラインを駅・空港や競技場、旅館・ホテル等の関係施設に周知するとともに、各施設における取り組みを促しております。これを受け、当社では『多言語放送／サイネージ／情報配信』に加え、『監視カメラ連携』を実現する「避難誘導支援システム」をご提案いたします。

「外国人来訪者や障害者等が利用する施設における災害情報の伝達及び避難誘導に関するガイドライン」の主な内容（2018年3月29日　消防庁公表）

<施設において取り組むことが望ましい事項>

1. デジタルサイネージやスマートフォンアプリ、フリップボード等の活用などによる災害情報や避難誘導に関する情報の多言語化・文字等による視覚化
2. 障害など施設利用者の様々な特性に応じた避難誘導（避難の際のサポート等）
3. 外国人来訪者や障害者等に配慮した避難誘導等に関する従業員等への教育・訓練の実施

ユースケース

自治体庁舎・公共施設・空港・競技場

商業施設・アミューズメント施設・宿泊施設

避難誘導支援システムは、従来の放送システムに加え、来訪者に合わせた映像・音声・通信によるメッセージを提供いたします。

多言語放送 》 多国語による音声メッセージ放送をします。

- ●3～4ヶ国語（日・英・中・韓）での放送を実現。
- ●非常放送設備の多言語メッセージを起動し、自動的に館内への放送を行います。
- ●多言語放送ソフトウェアにより、オリジナルのメッセージ放送を行います（P6参照）。

サイネージ 》 多言語によるメッセージで、緊急時における情報を表示します。

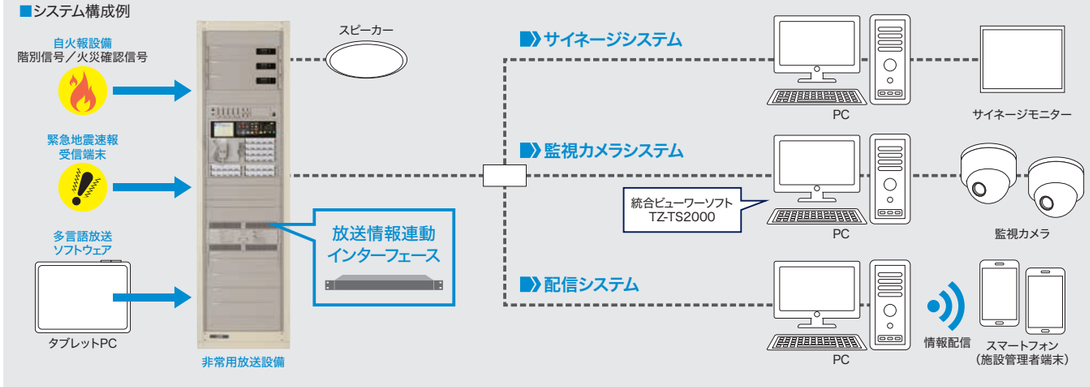
- ●放送と連動し、多言語による情報をサイネージへ表示。
- ●放送情報連動インターフェースから、サイネージシステムへ信号を送り、火災・地震・津波発生などの情報を表示させます。

監視カメラ連携 》 出火階のカメラ映像に自動的に切り替えます。

- ●統合監視システムとの連携を実現。
- ●放送情報連動インターフェースから、統合監視システムへ信号を送り、対象階のカメラの映像へ自動的に切り替え表示させます。

情報配信 》 配信システムによる情報配信の拡張性を備えます。

- ●放送情報連動インターフェースから、配信システムへ信号を送り、アプリまたはメールによる情報を施設管理者へ配信する拡張性を備えます。

※別途、配信システムが必要です。

■システム構成例